

教育じすくいし

第21回岩手地区中学校駅伝競走大会で 区間新記録！

※写真は、1区を走る雫石中3年生の白木さん（詳細は、6ページに掲載しています）



〔 CONTENTS 〕

- ★できごと紹介（8～9月のトピックス）…… 2
- ★特 集…………… 3
- ★生涯学習・文化芸術・スポーツ情報…… 4～5
- ★教育行政・学校情報
定例会レポート／シリーズ「輝」など… 6～8
- ★お知らせ掲示板…………… 9
- ★対談・編集担当「I」の小部屋…………… 10

**8/31 第22回わたしの主張
盛岡西地区大会で中学生が優秀賞**

厨川中学校で開催された「わたしの主張盛岡西地区大会」で、雫石中学校3年生の松原ひよりさんが2位に相当する優秀賞を受賞しました。今年は、感染症対策として無観客で開催され、12校13人が発表しました。松原さんは、『「伝える」ということ』と題し、力強く発表しました。

この大会は、中学生が自分の気持ちを表現し、地域との関わりについて考え行動するきっかけとし、大人を含めた多くの人が、中学生への理解を深めることを目的に毎年開催されています。



優秀賞に輝いた松原さん

**9/15～16 雫石中3年生が
山形へ修学旅行**

当初4月に予定していた雫石中学校の修学旅行は、行き先を東京都から山形県に変更し、1泊2日の行程で行われました。

生徒は貸切バスで山形県へ向かい、鶴岡市内のクラス別研修では、庄内藩校致道館や大寶館など名所を回りました。特に4組は旧風間家住宅 丙申堂（国指定重要文化財）を訪れ、風通しなどに配慮した建築様式から、母校で行われたスーパーエコスクール改修工事との共通点を学びました。加茂水族館やリナワールドを満喫しました。



丙申堂を見学する生徒

**9/29 感染症拡大に備え家庭学習を支援
全小中学生へ図書カード贈呈**

町内在住の小中学生に向けた図書カードの贈呈式が、雫石中学校の全校朝会で行われました。

この図書カードは、コロナに対応するための国の臨時交付金を活用したものです。休校措置と新型コロナ拡大に備えて児童生徒の家庭学習を支援するほか、学習意欲の向上を目的としています。図書カードは1枚3千円で、小中学生1,070人に贈られました。

全校朝会では、生徒会長の篠原さくらさんが代表して猿子町長より図書カードを受け取り、感謝の言葉を述べました。



生徒会長へ目録を手渡す猿子町長

**9/29 コロナ禍の農家さんを応援
学校給食で雫石牛を提供**

町教育委員会は、コロナの影響で消費が低迷している県産農畜産物の生産農家を支援するため、県事業を活用し、学校給食で雫石牛を提供しました。

この日、町内5小学校で雫石牛を使用したハンバーグが提供され、御明神小学校には猿子町長と若林副町長が訪れました。ランチルームに集まった1・2・4年生は、町長の「いただきます」の掛け声で挨拶し、町長らと一緒に雫石牛を味わいました。

10月19日には、雫石中学校の生徒へ雫石牛の牛丼が提供されます。



猿子町長、若林副町長と一緒に給食を食べる御明神小の児童たち

町内唯一の高校である雫石高校は、昭和23年度に県立盛岡第一高校の夜間定時制雫石分校として開校して以来、地域に根ざした学校として多くの卒業生を生み、地域を支えてきました。今回は雫石高校の魅力を紹介します。雫石高校を知り、進路を考える際に役立ててください。

雫石高校の魅力

1. 一人ひとりが主役として輝ける
2. 一人ひとりに先生方が親切丁寧に教えてくれる
3. ボート部や郷土芸能委員会など、全国レベルで活躍している
4. 進学も就職も、進路実現率100%
5. 地域を知り社会的視野を広げる探究学習が充実
6. 町からの多数の補助により、充実した教育が受けられる



雫石町からの支援

町は入学者の安定的な確保と地域社会に貢献できる人材の育成などを目指し、生徒へさまざまな支援を行っています。



全校生徒

1. 学校給食「雫高ランチ（希望者のみ）」費の一部助成
2. 海外派遣（国際交流）にかかる費用の助成
3. タブレット型PCを活用した学習・進路指導、生徒会活動
4. 町バスを活用した大学見学、職場訪問、登下校の通学支援
5. 英語・漢字・情報処理検定など、各種検定資格取得費用や模擬試験代金の助成
6. 被災地訪問、山田高校との交流など校外学習に係る交通費…など

まだまだ、多数の支援があります！
詳しくは、雫石高校HPをご覧ください



町内から通う生徒

《新入生対象》

入学時に必要となる経費
(入学時初納金や制服代)
などの一部助成

町外から通う生徒

《全学年対象》

通学に公共交通機関を利用している生徒を対象とした
交通費の一部助成



雫石高校をもっと知りたい方はお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】岩手県立雫石高等学校 692-3249

読書の壺 今月のこの一冊

『オールカラー版クルマのメンテナンス』

青山 元男/著 (ナツメ社)

自動車のメンテナンスってどうすればいいの?という方は、ぜひ本書をお読みください。

写真で丁寧にメンテナンスの仕方を解説してくれます。

充電装置や冷却装置と聞くと、自動車ってどこか難しいと思ってしまう方から、自動車に詳しい方にも十分納得できる内容です。



聞いて楽しいおはなし会

乳幼児対象

たんぽぽおはなし会
テーマ「おいしい 秋」

日 10月15日(木) 10:30 ~ 11:00 場 中央公民館
絵本の読み聞かせ、紙芝居など。お楽しみに!

幼児・小学生対象

しずくいしおはなし会

日 10月24日(土) 11:00 ~ 11:30 場 町立図書館
日 11月14日(土) 14:00 ~ 14:30 場 町立図書館
日 11月28日(土) 11:00 ~ 11:30 場 町立図書館
絵本の読み聞かせなどを行います。お楽しみに!

乳幼児対象

町健康センターつどいの広場「たんぽぽおはなし会」

しばらくの間、中止とさせていただきます。

お知らせ (図書館の利用について)

【開館時間】

9:00~17:00 (水・金曜日は18:00まで)

【10・11月の図書館休館日】

●毎週月曜日

※11月23日(月)は祝日開館し、24日(火)に休館します。

※休館日の返却は、玄関前の図書返却ポストをご利用ください。

【蔵書点検により休館します】

●11月10日(火)~16日(月)

蔵書点検前の10月30日(金)~11月8日(日)は1人10冊まで借りることができます!

企画展「黄色い本」

実りの秋、稲穂を感じさせる「黄色」。図書館では黄色い装丁の本を多分野にわたって集めて展示し、貸出します。

【期間】 10月30日(金)まで

【場所】 図書館内企画展コーナー



問い合わせ

図書館 (692-5959)

QRコードでHPへアクセス!



9/1~13 夏休みの取り組みを一堂に展示
「夏休み自由研究展」

町内小学5、6年生が夏休みに取り組んだ自由研究を紹介する展示会が、野菊ホール1階ロビーで開催されました。

期間中は、模造紙やノートにまとめられた91点の自由研究が展示されました。展示会終了後は、それぞれの研究に関連したおすすめの図書と鑑賞者の感想文が、それぞれの児童に届けられました。

また、冬休み自由研究展を2月8日(月)~21日(日)に中央公民館で開催予定です。自由な発想で取り組んだ子どもたちの研究をぜひご覧ください。



展示された子どもたちの自由研究

9/26 本の楽しさを伝え合おう!
第14回雫石町親子読書のつどい

町教育振興運動で取り組んでいる「読書大好き雫石っ子」推進のため、中央公民館で親子読書のつどいが開催され、幼児から小学生まで約90人が参加しました。

館内放送で行われたオープニングセレモニーでは、御所小学校3年生の鈴木千穂さんが、おすすめの本「タイタニックの犬 ラブ」を紹介しました。その後、参加者は読み聞かせボランティアや雫石中学校、雫石高校の生徒による年齢に合わせた絵本の読み聞かせや、雫石に伝わる昔話を楽しみました。子どもたちは、「いろいろな話を聞けて良かった」と話していました。



読み聞かせをする雫石高図書視聴覚委員

シリーズ紹介

「受け継がれる雫石の民俗芸能」－第6回－ 南部雫石茶屋ふくし

雫石町は、民俗芸能の宝庫と言われ、数多くの民俗芸能が町民の心の拠りどころとして大切に受け継がれてきました。このコーナーでは、現在伝承されている演目や町無形民俗文化財に指定されている演目について紹介します。



演目の様子

南部雫石茶屋ふくし〈町指定無形民俗文化財〉安庭民謡省一会

雫石が秋田街道の宿場町であった頃、酒席で歌われていた「南部茶屋節（ふくし）」ももとは、江戸時代末期から明治初期の流行唄として南部八戸方面で歌われていた「二上り甚句」が南下し、雫石地方に広まったものといわれています。「よしやれ」などと共に、祝い唄や福し唄として、華やかで賑やかなテンポが人気を得ました。

東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げよう！ ver. 4

このコーナーでは、オリンピックに関わる情報を発信しています！今回は、聖火リレートーチ巡回展示について紹介します。

9/24 聖火リレートーチ県内巡回展示が雫石町からスタート！

東京2020オリンピック聖火リレーで使用されるトーチの県内巡回展示が始まりました。最初の展示会場となった雫石町ではスタートセレモニーが行われ、雫石町聖火ランナー予定者のそのだつくしさんや村上優空さん、県オリンピック・パラリンピック推進室 木村室長、猿子町長が参加しました。雫石町では25日までトーチが展示され、たくさんの方が訪れました。

このトーチは桜をモチーフにしており、長さ約71cm、重さ約1.2kgで、東日本大震災の被災地に建てられた仮設住宅の廃材が再利用されています。展示会は、来年4月27日まで約7ヶ月をかけて県内33市町村に巡回展示される予定です。また、県内の聖火リレーは、来年6月16日に雫石町をスタート地として行われる予定です。



スタートセレモニーの様子（左から）猿子町長、そのださん、村上さん、木村室長



展示された聖火リレートーチ

案内 町内で行われる各種スポーツ大会

日程		大会名	場所
10月	31日(土)	第73回全日本高等学校バレーボール選手権大会 岩手県予選	町営体育館
		いわて国体記念 第4回1年生野球交流大会(高校野球)	町営野球場
11月	1日(日)	第28回雫石町民バドミントン大会	町営体育館
	7日(土)～8日(日)	岩手県小学生サッカー新人大会	町営陸上競技場
	15日(日)	第46回雫石町内継走大会	総合運動公園

※上記日程は、9月末時点のものになります。大会当日までに変更になる場合もありますので、ご了承ください。

報告

練習の成果を発揮！ 県中生が各種大会で大活躍しました

9/2 第21回岩手地区中学校駅伝競走大会結果（敬称略）

コロナ禍にも負けず日々練習を積み重ねてきた選手たちは、これまでの練習の成果を発揮し好成績を残しました。また、雫石中学校Aチーム（女子）で1区を走った白木さんは、区間新記録を出しました。

【女子】2位 雫石中学校Aチーム

（白木 美樹・及川 玲美・村田 菜音^{な の}・平野ひまり・吉田 夢望^{ゆめの}）

【男子】4位 雫石中学校Aチーム

（檜山 考輝・和田 一護・谷地 翔成・菅野 琉輝^{りゅうき}・下川原航太・今野 太郎）

9/12～13、19、20 岩手地区新人大会結果（3位以上を掲載）※太字は県大会出場権獲得

【団体種目】

【サッカー】	優勝	【卓球】	《男子》3位
【軟式野球】	優勝	【バドミントン】	《男子》2位
【ソフトボール】	2位		《女子》2位
【バレーボール】	《男子》優勝	【剣道】	《女子》3位
	《女子》2位	【柔道】	《男子》2位
【バスケットボール】	《男子》優勝		
	《女子》2位		

【個人種目（敬称略）】

【バドミントン】

《男子ダブルス》

1位 金今^{かねこん} 稜和^{りょうと}・煙山 悠太^{きつぎざわらん ま}
3位 米澤^{ゆうや} 佑耶^{ゆうや}・木附沢嵐麻

《女子シングルス》

2位 横手^{ゆり} 夕莉^{ゆり}
3位 新里^{ねね} 美鈴^{みずる}・岩浅 寧音^{ねね}

《女子ダブルス》

3位 柿木^{あいら} 彩来^{あいら}・白石あおい^{くさみ}
3位 横森 亜子^{くさみ}・上川原胡桃

【柔道】

《男子》

(55kg級) 3位 大塚 誠
工藤 陸人
(60kg級) 1位 杉本 零^{れい}
3位 田沼^{ひろあき} 大昂^{こうぼう}
(73kg級) 1位 夷森^{えぞもり} 弘法^{こうぼう}

【新体操】

《男子》 総合1位 安達^{ひろと} 大翔^{ひろと}
《女子》 総合3位 高見^{ゆな} 柚名^{ゆな}

8/28

NHK 交響楽団の演奏を鑑賞
西山小児童がプロの演奏に触れる

西山小学校の体育館で、NHK 交響楽団による弦楽五重奏の鑑賞会が行われました。この鑑賞会は、児童が本物の芸術に触れることで豊かな感性を育み、将来を見据えたキャリア教育の一環として開催されました。

今回は楽器を弦楽器のみとし、また距離を保つなど、十分にコロナ対策を行ったうえで行われました。児童に人気のあるアニメの主題歌や西山小の校歌なども披露され、児童はプロの演奏者が奏でる楽器の音色と迫力のあふれる演奏を楽しみました。



プロの演奏を熱心に聴く西山小の児童

～教育委員会定例会レポート(9月)～

—— 教育委員会議で、以下の内容が話し合われました ——

県石町文化財の指定に関し議決を求めることについて、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について

10/20(火) 第2回総合教育会議を開催します

町長と教育委員による総合教育会議は、双方が教育分野の課題や目標を政策と連携させることで、より一層有効的な教育行政を行うために開催されています。次回の教育委員会議と同日開催します。

【日 時】10月20日(火) 9:30～ 総合教育会議、10:30～ 教育委員会議 【場 所】県石町役場201号会議室

教育委員会の会議は、非公開事案以外は傍聴できます。【問い合わせ】学校教育課 (692-6412)

8/28

インターネットを正しく使おう
県石中でスマホ・ケータイ安全教室

インターネット上のトラブルを回避する力を育成するため、KDDI(株)が主催する「スマホ・ケータイ安全教室」が県石中学校で開催されました。

今回は3年生が参加し、KDDI(株)東北総支社の大黒晃さんが講師を務めました。

生徒は3つの動画で具体的なインターネットトラブルの事例を観ながら、トラブルの恐怖を実感し、問題点と対処法を考えることで、正しい情報機器の活用方法を学びました。



真剣に聞く県石中3年生

9/6

防災意識を高め合う
御所小で防災訓練

御所小学校で、総合的な防災訓練が開催されました。

はじめに、児童は県総務部防災安全室地域防災サポーターの塚本清孝さんから、地震発生時の対応などについて講話を受けました。その後、地震が発生したときの避難訓練と保護者への引渡し訓練に参加しました。引渡し訓練では混乱を避けるため、初めてドライブスルーによる訓練をしました。児童は先生の指示に従って、真剣な姿勢で訓練に臨みました。



保護者への引渡し訓練の様子

9/12

感謝を込めて
県石中・吹奏楽部が演奏会を開催

県石中学校の吹奏楽部が、令和2年度定期演奏会を開催しました。

今年度の演奏会は観客を保護者に限定し、野菊ホールで行われました。部長の小赤澤 煌さんは「今年度は大会やステージが全て中止となった。今日が3年生にとって最初で最後のステージとなる。コロナで大変な中開催してくれた保護者へ日頃の感謝を伝えたい」と話し、部員は日々練習に励んだ曲をホールに響かせました。



定期演奏会の様子

9/23

コロナ禍の差別やいじめを防ぐ
いじめ防止等対策連絡協議会

町教育委員会は、関係機関・団体で構成する「県石町いじめ防止等対策連絡協議会」を設置し、児童生徒間のいじめの防止や早期発見、その対策について協議を行っています。

会議では、ネットトラブルから発生するいじめやコロナ禍による誹謗中傷について、グループワークを交えながら論議され、委員は有事の際の対応を改めて確認しました。



コロナ禍でのいじめ防止対策を協議をする委員

シリーズ「輝」
No.183

主体的な進路実現「雫高虹色コンパス」

副校長 千葉 靖久

昭和23年の開校から72年目の歩みを進める雫石高校。生徒一人ひとりが主役となり、将来の生活基盤を生徒自身の力で確立できる学校を目指し、現在は生徒数76人で活動を行っています。今年度も町の「雫石高校将来ビジョン」事業の本格実施により、学力向上や進路実現に向け様々な助成を受けて教育活動がますます充実しています。

今年度、「雫高虹色コンパス」と題し、雫石町やまちサポ雫石、岩手山青少年交流の家とタイアップしたキャリア教育支援が行われています。自らの進路を大人に与えられる選択肢から選ぶのではなく、自分の興味関心を掘り下げ、自分らしく学び、自分の価値判断による進路実現を果たすことを目的とした取り組みです。生徒は自分の内面と向き合い、クラスメートや周囲の大人との意見交換を繰り返し、社会に向けた目標を確かなものに磨きつつあります。



恒例！雪上運動会 担任の先生を全力で運搬しています！

郷土芸能委員会は昨年、全国高総文祭出場を果たしました。郷土の芸能を伝承し、地域の方々に笑顔と感動を与える活動は、演舞の依頼を受け行われる出前公演などで、皆様に高い評価をいただいています。日々の練習やトレーニングを乗り越えて、今後も誇り高く活動します。一緒に活動していく新しいメンバーを募集しています。



郷土芸能委員会 全国高総文祭（さが総文）出場



雫高虹色コンパスでの意見交換 自分の関心や考え方を伝え合う

子どもたちの力作を紹介します

しずくいしギャラリー

—本人(○)と先生(◆)からのコメント—

作品『力を抜いた手』



1年生 やまうち なぎ さん 山内 颯 さん

○光の向きを意識して、影をつけました。手や指のシワ、爪の質感など細部までこだわりました。

◆立体的で難しいポーズですが、親指の付け根の盛り上がりや光の向きなどしっかり描けています。形や質感を捉え、きちんと表現できています

作品『握った手』



1年生 こばやし まさる さん 小林 晶 さん

○筆を持つ手の形を描きました。一つひとつのシワの濃淡や陰影をつけることが難しかったです。

◆鉛筆は2BとHBを使い分け、明るい部分と暗い部分を表現しています。手やティッシュを使ってぼかし、柔らかいタッチに仕上がっています。

作品『結び目』



2年生 むらた みづき さん 村田 美月 さん

○変わった構図にしたかったので、軽く投げたりして構図を決めました。ひもの網目と靴側面にあるシワを描くのが大変でした。

◆授業だけでなく放課後も使い、集中して制作しています。ゴムのシワやメッシュ素材など繊細に描かれています。

心豊かに暮らせるまちへ… お知らせ掲示板

募 集

お知らせ

イベント

この本なに!? ふくめんマスク本

絵本と児童書の表紙を隠して、表紙の一部だけを見て借りてもらう図書館のお楽しみ企画です。

期 間 10月27日(火)～11月8日(日)

場 所 町立図書館 (692-5959)

第26回雫石町民グラウンド・ゴルフ大会

参加選手を大募集中です！ご応募お待ちしております。

日 時 10月24日(土)

受付 8:45～9:10、競技開始 9:30～

※開会式は行いません

場 所 町総合運動公園

対 象 町内在住の方

表 彰 男女各部門 1 位から 3 位まで賞状と副賞、4 位・5 位に賞品を授与し、ホールインワン達成者にはホールインワン賞が贈られます。

申 込 10月 1 日(木)～10月18日(日)に町営体育館へ (692-5030)

第56回雫石町総合芸術祭

芸術活動の成果を発表・展示する、年に 1 度の祭典です。入場無料ですので、ぜひご来場ください！

期 間 11月 1 日(日)～3 日(火・祝)

場 所 中央公民館

内 容

◆作品展示

11月 1 日(日)～2 日(月) 9:00～17:00

11月 3 日(火・祝) 9:00～16:00

《町民作品展・菊花展》

絵画・写真・書道・手工芸・華道など

《小・中学校作品展》

《県芸術祭入選作品》

◆舞台発表 11月 3 日(火・祝)

10:00～10:30 (開場 9:30) 雫石小学校青空太鼓

11:00～11:30 (開場 10:45) 雫石ダンススタジオ

13:00～13:45 (開場 12:45) 箏曲・謡曲

14:15～15:00 (開場 14:00) 木村大正琴・ギター教室

15:30～16:15 (開場 15:15) ピアノ

※各演目後に30分の換気を行うため、一度ご退席していただきます。

問合せ 町総合芸術祭実行委員会事務局 (692-4181)



～かんたん中華をマスターしよう～ 厨房レッスン

今回は「ホイコーロー」などを作ります。

日 時 11月11日(水) 10:00～13:00

場 所 中央公民館 調理実習室

講 師 町食生活改善推進員連絡協議会の皆さん

定 員 先着12人

受講料 1 人500円

申 込 10月15日(木) 8:30から中央公民館へ (692-4181)

パソコン教室 Excel 入門編

Excel 初心者の方は、ぜひお気軽にお申し込みください。

日 時 11月 6 日(金)～12月18日(金)

18:30～20:30 (毎週金曜日、全 7 回)

場 所 雫石公民館 講座室

対 象 町内在住の方 (中学生以上) または町内勤務の方

講 師 舩澤 知 氏 (コンサポ SOL)

受講料 4,000円 ※初回受講時に受け付けます

定 員 先着10名

申 込 10月15日(木)～29日(木) 平日 9:00～17:00に雫石公民館へ (692-3458)

第45回雫石町内継走大会

参加チームを募集します！一本のタスキを繋ぎ、友情を深めてみてはいかがでしょうか？

日にち 11月15日(日)

場 所 町営陸上競技場

チーム編成及び区間

①一般男子 (高校生含む) 3.7km×4人

②一般女子 (高校生含む) 3.7km×3人

③中学校男子の部 3.7km×3人

④中学校女子の部 3.7km×3人

⑤小学生の部 (男女問わない) 1.2km×4人

※コースや距離が変更になる場合があります

参加資格 町内在住または町内学校に在籍もしくは町内勤務の方

申込期間 10月12日(月)～30日(金)

申込方法 町営体育館備え付けの様式に必要事項を記入の上、お申し込みください。

問合せ 町営体育館 担当:吉田 (692-5030)

大人のためのおはなし会

語り、ストーリーテリング、朗読など、お話を語ることに興味のある方、お聞きになりたい方はぜひご参加ください。

日 時 12月 6 日(日) 13:00～15:00

場 所 中央公民館 視聴覚室 (2 階)

対 象 どなたでも (語り手と聞き手を募集します)

参加料 無料

申 込 語り手は11月29日(日)まで、聞き手は当日までに町立図書館へ (692-5959)

※語り手の方は、読みたい本のタイトルもお伝え下さい。

社会教育施設(公民館など)・社会体育施設(体育館など)を ご利用の皆さまへ

感染症対策 (マスク着用や検温など) へご協力をお願いします。感染状況によってはイベントなどが中止や延期となることもありますので、ご了承ください。

聞いてきました!

シリーズ対談・編集担当「」の小屋

〈通算第67回〉I 編第6回

雫石中学校 体育祭各組団長の皆さん

今回は、雫石中学校体育祭を10月10日に控える組団長の皆さんに、

- ①体育祭が延期になったときの心境
- ②体育祭に向けてどう準備してきたか
- ③体育祭を迎えるにあたり大変だったこと
- ④体育祭に向けた意気込み

についてお話を伺いました!

(体育祭開催前の9月末にインタビューを行っています)



組団長の皆さん

(左から) 大坊さん、井畑さん、
小田さん、小笠原さん

～麒麟雷光～

黄組団長 小田 和成さん

- ①ほかの中学校では体育祭が中止になったところもあると聞いたので、開催できるのはありがたいと思いました。
- ②組団同士で優勝を争うのではなく、開催できることに感謝して、みんなと笑顔で体育祭を終えられるよう練習しています。
- ③体育祭の準備期間が修学旅行やテストなどと重なって、体育祭だけに集中できず大変でした。
- ④コロナ禍で少し元気がない雫石町を体育祭を通して盛り上げたいです。



～凜翼紅葵～

紅組団長 井畑 悠太さん

- ①2年生の後半から準備をしてきて残念な気持ちもありましたが、開催が決まって嬉しいです。
- ②昨年は非常に悔しい思いをしたので、他の組団に負けないうくらい練習を積み重ねてきました。
- ③自分たちが3年生になり、去年までの先輩方より欠けているところがあったので、みんなで話し合いながら練習をしています。
- ④開催できることに感謝し、去年果たせなかった総合優勝を目指したいです。



～青龍闘嵐～

青組団長 大坊 心彩人さん

- ①延期になってもやることは変わらないので、開催に向けて組団をまとめていこうと思いました。
- ②コロナの影響で練習回数が少なくなってしまった分、一回一回を大切に練習に取り組んでいます。
- ③体育祭までの期間が長い分、気持ちを高く持ち続けることが大変でした。先生方の助言や仲間の助けを借りながら、組団をまとめています。
- ④今年は自分たちの学年が全校を引っ張り、体育祭を成功できるよう頑張りたいです。



～獣闘麗華～

紫組団長 小笠原 愛輝さん

- ①練習回数は例年より少ないですが、準備期間は長くなったのでプラスに変えていこうと思いました。
- ②コロナ禍で制限がある中、開催出来ることに感謝し、優勝だけを目標にするのではなく、体育祭を通して成長できるよう練習に取り組んでいます。
- ③組団をまとめる立場になり、思うようにいかないこともありましたが、仲間のみなで協力して乗り越えています。
- ④みんなで楽しく、笑顔で終えられるような体育祭にしたいです。



～あとなぎ～

このあとなぎを書いている10月1日は、中秋の名月です。この日にお月見をするようになったのは平安時代からだそうで、お月見の歴史は古いのだな～と思いました。まんまるの月を見ていると、なんだかお饅頭やお団子が食べたくなくてきます。帰りにたくさん買い込んでしまわないか心配です…。(I)

10月3日から盛岡市遺跡の学び館で開催されている企画展「不來方之城新築之有可候一南部氏の盛岡築城」で、町歴史民俗資料館所蔵の甲冑が展示されています!今回、初めて甲冑の詳細が明らかになりました。来年1月まで雫石町には戻りませんので、ぜひ足を運ばれてみてはいかがでしょうか。(M)

雫石町教育委員会広報紙「教育しずくいし」 2020(令和2)年10月号 (10月8日発行)

編集・発行

雫石町教育委員会 (担当:生涯学習スポーツ課) 〒020-0555 岩手県岩手郡雫石町上曾根田114番地
TEL 019-692-4181 (直通) E-mail: shakyou@town.shizukuishi.iwate.jp

雫石町役場ホームページアドレス: <https://www.town.shizukuishi.iwate.jp/> から 暮らしと行政 → 教育委員会 をクリック!